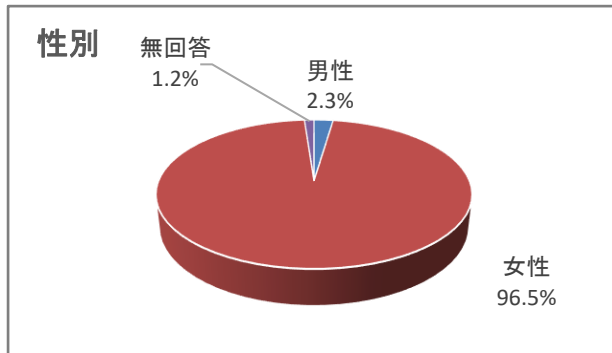


第2章 アンケート調査結果

1 回答者の属性について

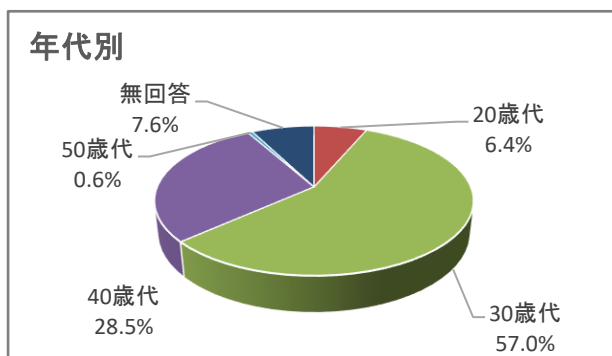
(1) 性別



回答者の性別は、男性 4 人 (2.3%)、女性 166 人 (96.5%) であった。

図 1-1 性別
N=172

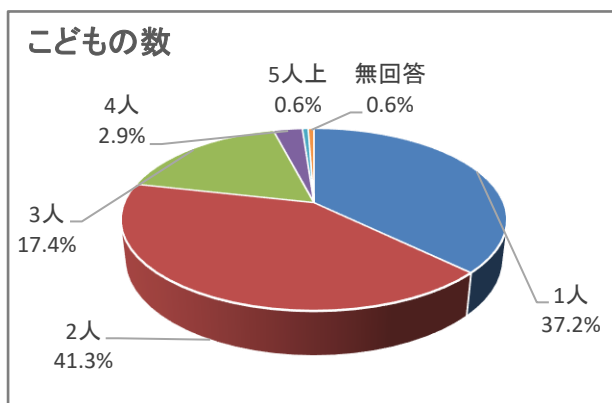
(2) 年代別



回答者の年代は、30歳代が最も多く 98 人 (57.0%)、次いで40歳代 49 人 (28.5%)、20歳代 11 人 (6.4%)、50歳代 1 人 (0.6%) の順であった。

図 1-2 年代別
N=172

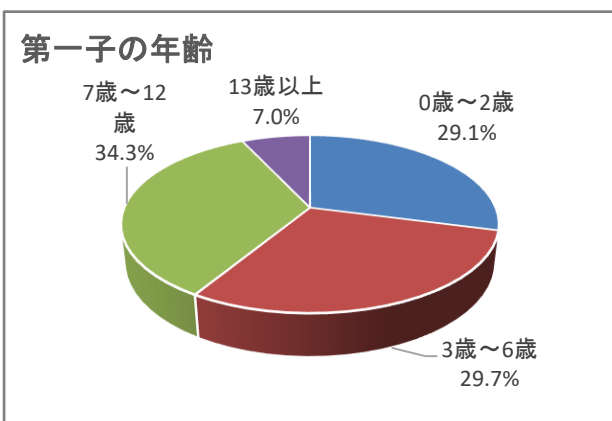
(3) こどもの数



こどもの数は、2 人が最も多く 71 人 (41.3%)、次いでひとりが 64 人 (37.2%)、3 人が 30 人 (17.4%)、4 人が 5 人 (2.9%) の順であった。
5 人以上は 1 人 (0.6%) であった。

図 1-3 こどもの数
N=172

(4) 第一子の年齢

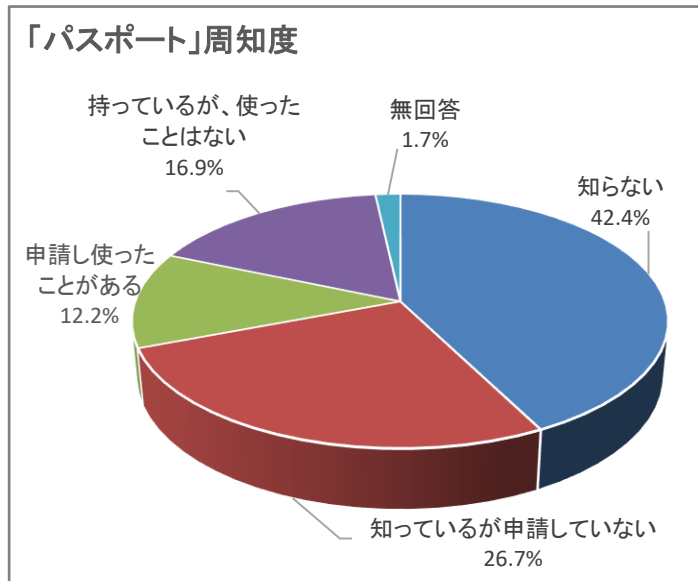


第一子の年齢は、7歳～12歳が最も多く 59 人 (34.3%)、次いで3歳～6歳が 51 人 (29.7%)、0歳～2歳が 50 人 (29.1%)、13歳以上が 12 人 (7.0%) の順であった。

図 1-4 第一子の年齢
N=172

2 「あおもり子育て応援パスポート」について

(1) 「パスポート」周知度



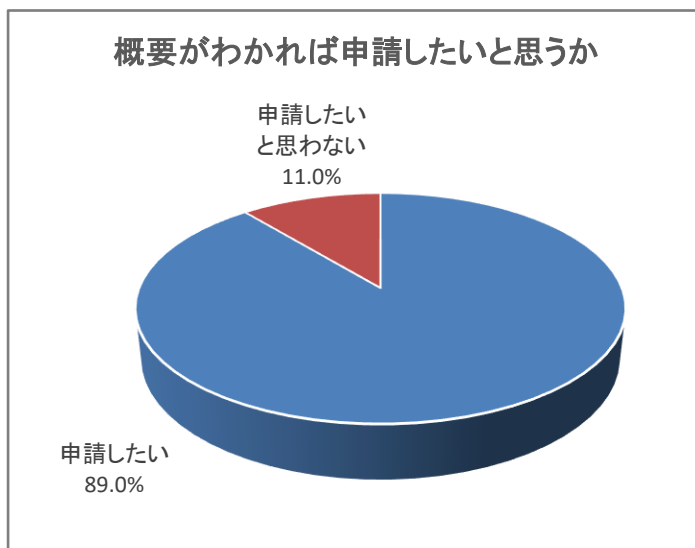
「あおもり子育て応援パスポート」(以下、「パスポート」と記述する)の周知度については、「知らない」が最も多く73人(42.3%)、次いで、「知っているが、申請していない」が46人(26.7%)、「申請し持っているが、使ったことはない」29人(16.9%)、「申請し、使ったことがある」21人(12.2%)の順である。

図 2-1 周知度
N=172

(2) 概要がわかれば申請したいと思うか

(1) で「知らない」の回答した方への設問(73人)

「あおもり子育て応援パスポート」とは、妊娠中の方と18歳までのお子さんを育てている方が申請でき、協賛店舗で割引や、ポイント加点等の特典が受けられるカードです。青森県内だけでなく全国の協賛店で特典が受けられます。



(1) の設問で「知らない」と回答した方に対し、上記の説明文を読んで、申請したいと思うか問うたところ、「申請したい」が65人(89.0%)、「申請したいと思わない」が8人(11.0%)であった。

図 2-2 概要がわかれば申請
したいと思うか N=73

(3) 周知方法

(1) で「知らない」以外の回答をした方への設問 (96人)

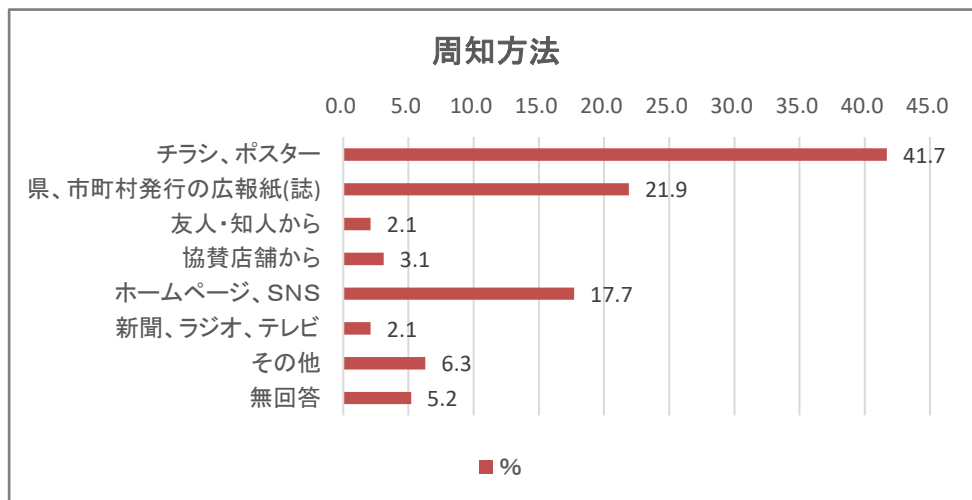


図 2-3 周知方法
N=96

「パスポート」の周知方法は、「ポスター、チラシ」が最も多く 40 人 (41.7%)、次いで「県・市町村発行の広報紙(誌)」21 人 (21.9%)、「ホームページ・SNS」17 人 (17.7%)、その他 6 人 (6.3%)、「協賛店舗から」3 人 (3.1%)、「友人・知人から」と「新聞、ラジオ、テレビ」が同数でともに 2 人 (2.1%) の順であった。

(4) 未申請理由

(1) で「知っているが申請していない」の回答をした方への設問 (46人)

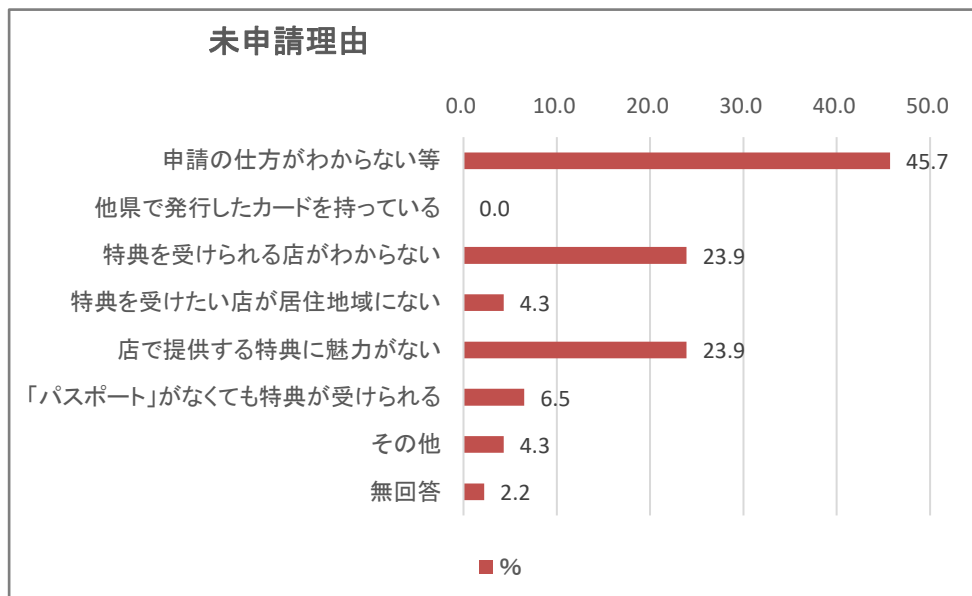
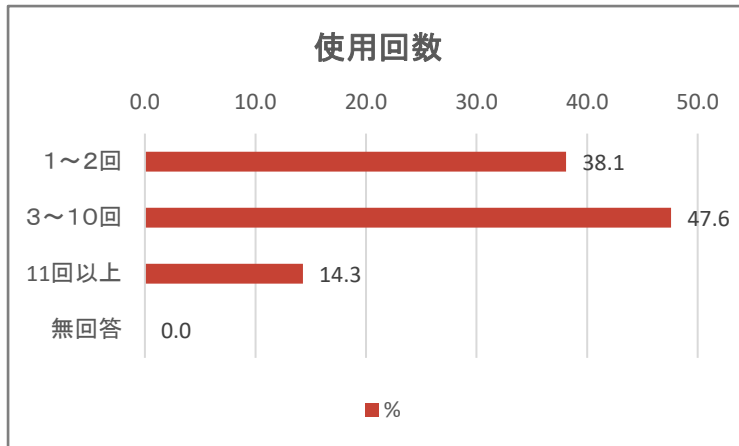


図 2-4 未申請理由
N=46

(1) の設問で、「知っているが申請していない」と回答した方へ、申請していない理由を問うたところ、「申請の仕方がわからないまたはわずらわしいから」が最も多く、21 人 (45.7%)、次いで「特典を受けられる店がわからないから」、「店で提供する特典に魅力がないから」がともに 11 人 (23.9%) 「パスポートがなくても特典が受けられる」3 人 (6.5%) と続いている。

（５）利用頻度 その１（使用回数）

（１）で「申請し、使ったことがある」の回答をした方への設問（２１人）

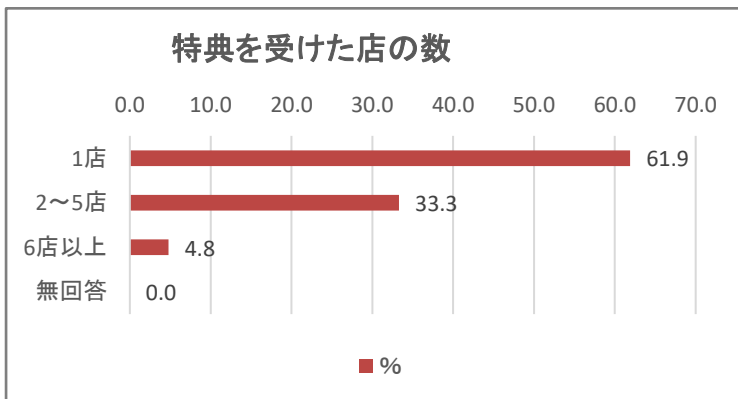


（１）設問で、「申請し、使ったことがある」と回答した方への、使用回数について問うたところ、「３～１０回」が最も多く、１０人（４７．６％）、次いで「１～２回」が８人（３８．１％）、「１１回以上」が３人（１４．３％）であった。

図 2-5 使用回数
N=21

（６）利用頻度 その２（特典を受けた店の数）

（１）で「申請し、使ったことがある」の回答をした方への設問（２１人）



（５）と同様、「申請し、使ったことがある」方へ、「特典を受けた店の数」を問うたところ、「１店」が最も多く １３ 人（６１．９％）、ついで「２～５店」が ７ 人（３３．３％）であった。６店以上利用している人は １ 人（４．８％）だった。ただし、同一の系列店、チェーン店は １ 店として計上している。

図 2-6 特典を受けた店の数
N=21

（７）未使用理由

（１）で「申請し持っているが、使ったことはない」の回答をした方への設問（２９人）

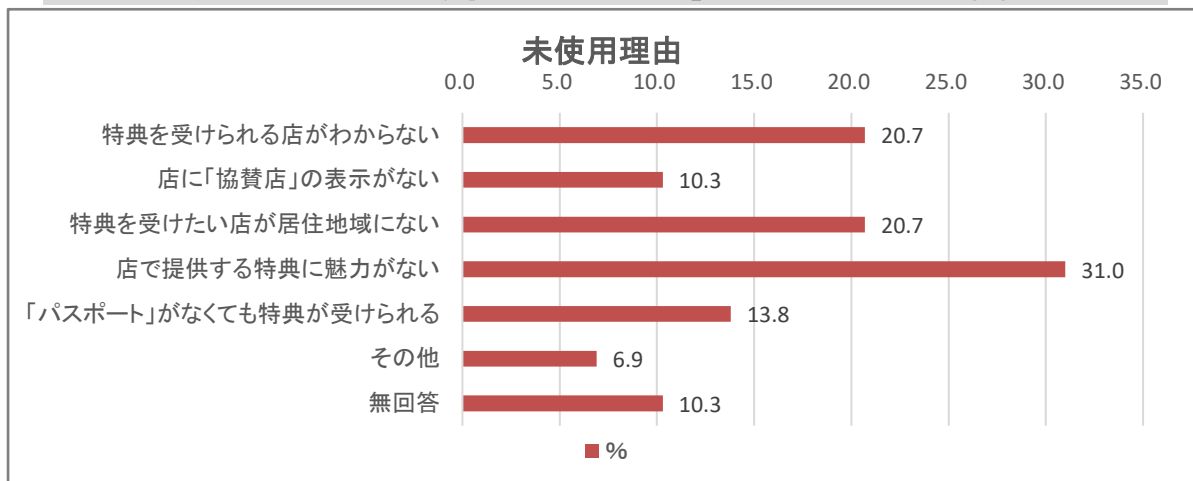


図 2-7 未使用理由
N=29

(1) の設問で、「申請し持っているが、使ったことはない」と回答した方へその理由を問うたところ、「店で提供される特典に魅力がないから」が最も多く、9 人 (31.0%)、次いで「特典を受けられる店がわからないから」と「特典を受けたい店が居住地にないから」がともに 6 人 (20.7%)、「パスポートがなくても特典を受けられるから」が 4 人 (13.8%)、「店に『協賛店』の表示がないから」が 3 人 (10.3%) と続いた。

3 子育て支援設備について

(1) 子育て支援設備の利用頻度

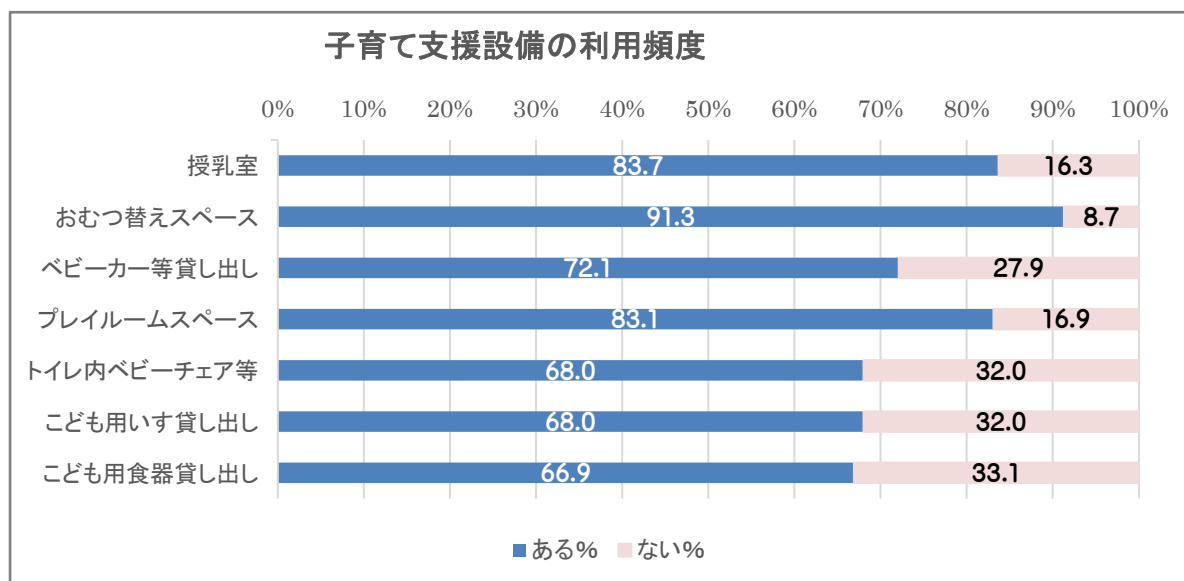


図 3-1 子育て支援設備の利用頻度
N=172

子育て支援設備について、使ったことがあるかないかを問うた。「使ったことがある」最も多い設備は「おむつ替えスペース、シート」157 人 (91.3%)、次いで「授乳室」144 人 (83.7%)、「プレイルームスペース(遊ぶスペース)」が 143 人 (83.1%)、「ベビーカー等貸し出し」124 人 (72.1%)、「トイレ内ベビーチェア等」、「こども用いす貸し出し」がともに 117 人 (68.0%)、「こども用食器貸し出し」115 人 (66.9%) と続き、いずれの設備も高い利用率を示している。ただし、回答において「○印」を「使ったことがある」に計上し、「無記入」と「×印」はともに「使ったことがない」に計上している。

4 「あおり結婚・子育て応援サイト周知度」について

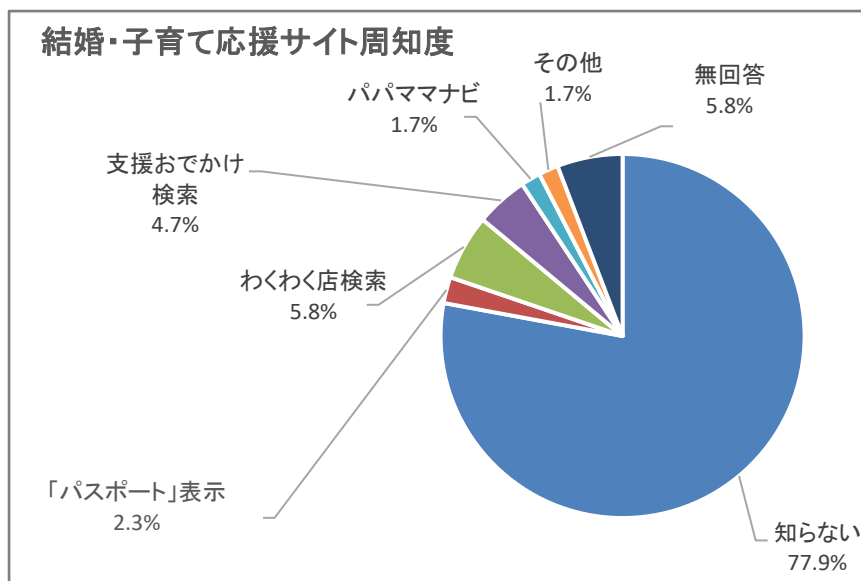


図 4-1 「結婚・子育て応援サイト」の周知度
N=172

「あおり結婚・子育て応援サイト」を知っているかの問いに対しての回答は、「知らない」が圧倒的に多く 134 人（77.9%）、次いで「子育て応援わくわく店を検索したことがある」が 10 人（5.8%）、「子育て支援サービス、お出かけスポットを検索したことがある」8 人（4.7%）、「パスポートを表示している」4 人（2.3%）と続いている。

5 自由記述欄の回答の有無について

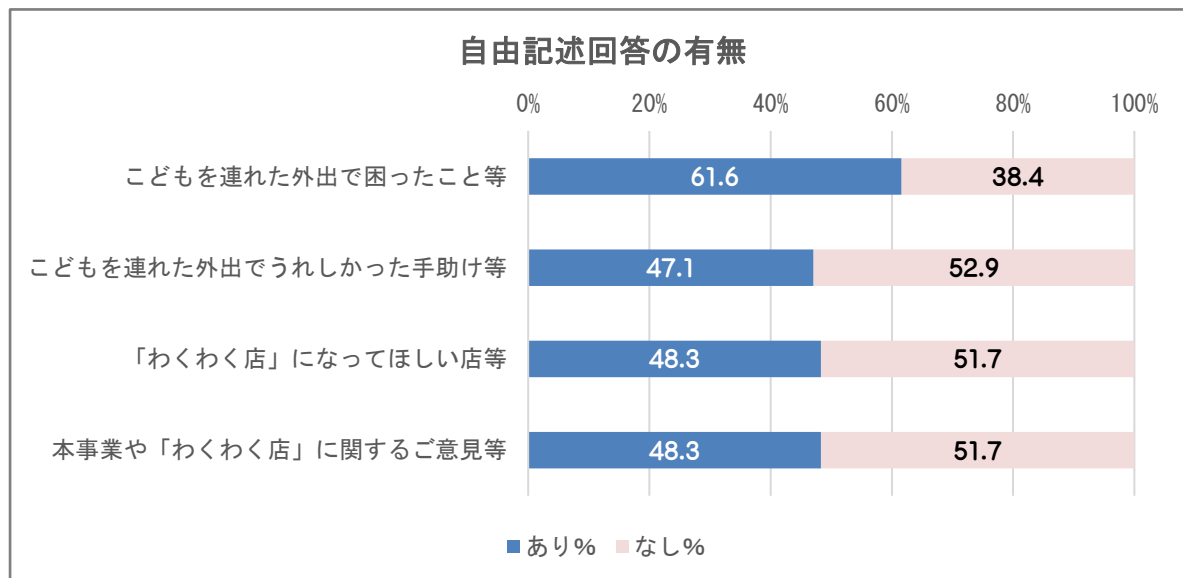


図 5-1 自由記述欄回答の有無
N=172

自由記述欄の回答の有無については、「回答あり」が「子どもを連れた外出で困ったこと等」では 106 人（61.6%）、「子どもを連れた外出でうれしかった手助け等」では、81 人（47.1%）、「『わくわく店』になってほしい店等」、「本事業や『わくわく店』に関するご意見等」ではともに 83 人（48.3%）の方が回答を寄せている。